

## □ぶっつけ本番の運動会！

補習授業校は、授業日は土曜日だけ。一日のカリキュラムは、5時間授業で主に国語3時間、算数・数学が2時間です。体育の時間はありませんから、当然運動会練習もありません。それでも「運動会」ができてしまう！

運動会は日曜日開催で、全体練習は前日の授業日に開・閉会式の練習1時間のみ。あとは全てぶっつけ本番！

前日の会場準備、グラウンド設計、放送設備や用具の準備などはすべて父母の会運動会委員がやります。先生方は一切関わりません。土曜日の授業だけで、校務分掌もありません。

運動会進行がスムーズにいくのは、中・高生の働きにかかっています。決勝・審判・得点・放送係は、中学1年生で担当になった係がそのまま高校卒業まで毎年同じ係を担当します。ですから、教師があれこれ指示を出さなくても自分たちで動いていきます。見事としか言いようがありません。

日本で、2週間前から毎日数時間練習してきたことは、いったいなんだったのか・・・必死に無駄な時間をかけてきたことを、改めて考えさせられました。



保護者によるグラウンド設計。  
芝生上にラインカーで白線引き



ラジオ体操は高校生がお手本。



中・高校生が低学年を乗せて！

## □化学教室（積水化学主催）

ブース①「分子のモデルを作ろう！」では、自分たちが触れるものはほとんど分子からできていることや、プラスチックは大きな分子であること、分子は原子と原子をつなげたものであることなどを学び、実際に分子のモデル作りを体験しました。

ブース②「粘着テープはどれも同じ？」では、机に張られた3種類の粘着テープ上にチョロQを走らせ、走行距離で粘着テープの質の違いを確認しました。

ブース③「いろいろな固さのスライムを作ろう！」では、ホウ砂と洗濯のりの組み合わせで固いスライム、柔らかいスライムを作り、化学反応を間近に体験しました。

ブース④「ゴミ袋から虹！？ミクロの世界」では、ライトを当てた手でビニル袋を伸ばしていくと、光の屈折で「虹」が見える瞬間があり、みんなで覗き込み、虹が見えた瞬間は「わあっ」と驚きの声を上げていました。

子供たちは夢中になって、化学の不思議やおもしろさを体験しました。



## □星に願いを

全校生による「七夕飾り」が行われました。

この行事は、父母の会の行事委員が中心となり、竹笹の調達や飾り付けを行います。当日、子供たちが登校する頃には、廊下が竹林の中の小道へと早変わり。親子で教室へ向かいながら、「わー、すごい」「きれいだね」と子供達は、驚きの声を上げていました。その後、子供たちは、短冊に思い思いの願いを書き、笹の葉や壁の紙に貼り付け、それが叶うようお祈りをしました。「漢字テストで百点がとれますように」「ダンスがうまくなりますように」「身長が10cm以上伸びますように」など、子供たちの願いは様々です。保護者の中には、我が子の短冊を見つけ、それをカメラに収める光景も見られました。



## □授業研修

中等部2年 数学

土曜日しか授業がない補習授業校ですから、日本の学校や全日制の日本人学校のように一つの研究テーマをみんなで研究追究していく授業研究ではありません。ここでは「授業改善」「授業力の向上」を目指して、個々人のスキルアップのための授業研修が行われています。

初等部・中等部全21学級の授業を見て、事後研で一人ずつ指導・助言するのが私の仕事の一つです。

日本のように公開研究会を見たり、研究会に参加する機会もないので、先生方にとってこの1時間は貴重な研修時間となっています。



初等部6年 算数

**7月1日で前期が終了。8月18日まで、7週間の夏季休業に入ります**

## 【生活編】

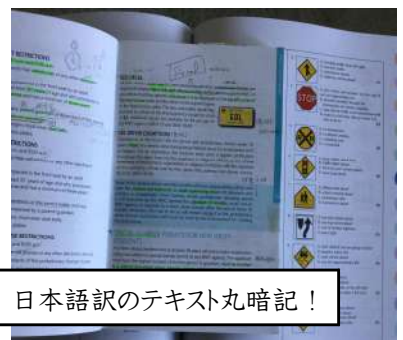
### ニュージャージー州運転免許取得！！

アメリカでは州ごとに独自の法律を定めていて、道路交通法も州によって細かな規制があります。

NJ州では、国際免許証は旅行者のみに有効で、居住者になったら60日以内にNJ州の免許に切り替えなければいけません。また、この免許取得のためには、様々な書類が必要で、パスポートは勿論、アメリカのソーシャルセキュリティナンバーの取得や公共料金の領収書やアメリカの銀行口座やクレジットカードなど一つ一つが点数制になっていて、合計6点そろえなければ運転免許取得試験が受けられません。

猛勉強開始・・・、変な和訳にかなり苦労しました。(泣)

試験は一人一人パソコンで、画面の和訳とイヤホンをつけて日本語音声で受けることができました。問題が全部で50問、解答は4択。80%正解すると50問全部やらなくても、40問正解した時点で終了、合格です。無事ゲットしました！！



日本語訳のテキスト丸暗記！

